

AZABU UNIVERSITY

2021

求人のための御案内



獣医学部

- 獣医学科
- 動物応用科学科

生命・環境科学部

- 臨床検査技術学科
- 食品生命科学科
- 環境科学科

麻布大学



麻布大学長
浅利 昌男

麻布大学の沿革

History

1890

明治23年9月
東京獣医講習所開設(現 東京都港区南麻布)

1894-1947

明治27年4月 麻布獣医学校開設
明治45年3月 麻布獣医畜産学校と改称
昭和9年4月 実業専門学校令による専門学校に昇格させ
麻布獣医専門学校に校名変更
昭和19年12月 麻布獣医畜産専門学校と改称
昭和22年6月 現在地(神奈川県相模原市)に移転

1950

昭和25年4月
麻布獣医科大学として開学

1957-1962

昭和32年4月 獣医学部獣医学
専攻科開講
昭和35年4月 大学院獣医学研究科
(獣医学専攻)修士課程開講
昭和36年5月 淵野辺高等学校開校
昭和37年4月 大学院獣医学研究科
(獣医学専攻)博士課程開講

1965

昭和40年4月 麻布公衆衛生短期大学開学

1976

昭和51年4月
獣医学部家畜環境学科開講

1978

昭和53年4月
環境保健学部開設

1979

昭和54年6月
麻布公衆衛生短期大学廃止

進化する学びの分野

昭和42年
公害対策基本法の制定

東京獣医講習所



麻布獣医科大学

麻布公衆衛生短期大学

家畜環境学科

環境保健学部

衛生技術学科

環境保健学科

本学は、地球共生系～人と動物と環境の共生をめざして～を教育研究の理念とし、生態系と人間社会の接点で生じている諸問題に取り組む、若き人材の育成に努めております。

21世紀初頭の基本的な課題として「持続可能な発展を遂げる社会の構築」が提唱されております。地球温暖化防止、生物多様性保存、世界遺産保護及び新興・再興感染症対策など、まさに生態系と人間社会の新たな関係が模索され、新たな観点からの倫理観、哲学が求められる時代となっております。

本学は1890年の創立以来、首尾一貫して教育研究が単なる学問としての探究に終わることなく、社会に役立たせることを建学の精神として人材の育成に努めてまいりました。

130年に至る教育研究の過程で、獣医学を基盤とし、動物応用科学、人の臨床検査技術学、食品生命科学及び環境科学分野へと教育研究の場を伸展させ、全ての生命とその命を育む環境の分野で活躍できる、感性豊かな人材の輩出を心がけて指導を行っております。

どうか本学の教育理念を御理解賜り、職員採用に際し本学学生に格段の御配慮をお願い申し上げます。

1980

昭和55年4月
麻布獣医科大学を麻布大学に名称変更
獣医学部家畜環境学科を環境畜産学科に名称変更

1984-1993

昭和59年4月 学校教育法の一部改正に基づき
獣医学教育6年制発足
昭和60年10月 淵野辺高等学校を麻布大学附属
淵野辺高等学校に名称変更
昭和63年4月 附属生物科学総合研究所設置
平成2年4月 大学院獣医学研究科獣医学専攻
博士課程(4年制)開講
平成2年11月 学園創立100周年記念式典挙
行
平成5年4月 大学院獣医学研究科動物応用科学
専攻(修士課程)開講

1994

平成6年4月
獣医学部環境畜産学科を改組し、
動物応用科学科を開講
大学院環境保健学研究科
環境保健科学専攻(修士課程)開講

1995-1996

平成7年4月 大学院獣医学研究科
動物応用科学専攻博士課程
(前・後期)開講
平成8年4月 大学院環境保健学
研究科環境保健科学専攻博士課程
(前・後期)開講

1998

平成10年4月
環境保健学部健康環境科学科開講

1999

平成11年4月 環境保健学部環境政策学科開講
平成11年6月 獣医臨床センター竣工

2003-2006

平成15年4月 大学院環境保健学研究科
環境衛生政策専攻(修士課程)開講
平成18年8月 獣医学部棟竣工

2008

平成20年4月
生命・環境科学部臨床検査技術学科、
食品生命科学科および環境科学科開講

2011-2017

平成23年9月 生命・環境科学部棟、
麻布獣医学園アリーナ竣工
平成26年4月 麻布大学附属淵野辺高等学校を
麻布大学附属高等学校に名称変更
平成26年7月 産業動物臨床教育センター竣工
平成27年9月 学園創立125周年記念式典挙
行
麻布大学いのちの博物館開館

2020

〔創立130周年〕

平成5年
環境基本法の制定

麻布大学

環境畜産学科

獣医学部

獣医学科

動物応用科学科

健康環境科学科

環境政策学科

生命・環境科学部

臨床検査技術学科

食品生命科学科

環境科学科

獣医学部

- 獣医学科
- 動物応用科学科

獣医学科

獣医学の基盤となる動物の解剖学的構造や生理学的機構から、内科・外科の疾患や感染症およびこれらの予防・治療に至るまで、動物の健康や疾病について幅広く学びます。近年は動物の診療とともに、畜産分野における生産性向上や食品の安全性確保、さらには製薬企業などの生命科学分野における研究において、獣医師が果たす役割が大きくなっています。これらのニーズに対応できる人材を育成するために、獣医学科では教育・研究の両面で学生をサポートしています。

本学獣医学科の特徴として、初年次や5年次以降の産業動物に関する臨床教育など、実践に即した教育が挙げられます。また学生は自ら課題を見出して解決する能力を身に付けられるように、3年次から研究室に属して経験を積んでいます。

このような獣医療を通じて習得した基礎的ならびに臨床的な知識を生かして、製薬会社や食品会社などの企業、研究所で活躍できる卒業生を幅広く輩出しています。

取得できる資格

● 受験資格

- 獣医師
- 第1種作業環境測定士(実務経験1年以上)
- 労働衛生コンサルタント(実務経験5年以上)
- 普及指導員(実務経験4年以上)
- 甲種危険物取扱者

● 取得できる資格

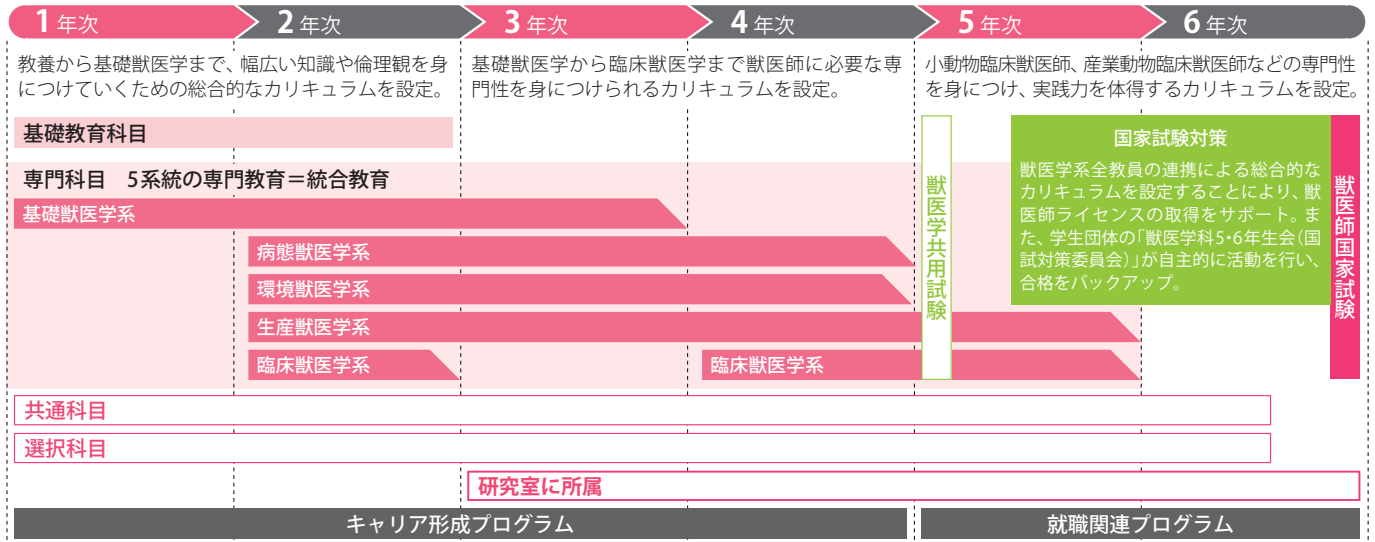
- 家畜人工授精師

● 課程を履修して取得できる資格

- 中学校教諭1種(理科)
- 高等学校教諭1種(理科・農業)

● 任用資格

- 食品衛生監視員
- 食品衛生管理者
- 環境衛生監視員
- 環境衛生指導員
- と畜検査員
- 食鳥検査員
- 狂犬病予防員
- 薬事監視員
- 家畜防疫官・家畜防疫員
- 種畜検査員
- 飼料製造管理者
- 家庭用品衛生監視員
- 動物愛護担当職員



小動物臨床実習

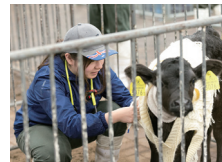
▶ 動物の体の中をのぞいてみよう ◀



獣医師が診療業務で行う病気の動物のX線写真の読み方を、実際にコンピュータを操作しながら練習します。コンピュータと同じ画面をスクリーンに投影し、学生同士で相談したり、ポインターで示して教員に質問したりします。

産業動物臨床実習

▶ 生産獣医療の入口は、やっぱり個体診療だ！ ◀



産業動物にかかわる獣医学を生産獣医療と呼びますが、基本は1頭1頭をよく観察すること、すなわち個体診療から始まります。「産業動物臨床実習」では基礎系の科目で得られた知識を総動員して、産業動物の身体の異変を理解し、適切な検査を行って診断を下すこと、さらには、最適な獣医療をどのように動物と畜産農家、消費者に提供するのかを学びます。

卒業後の進路とその傾向(過去3年分)



臨床獣医師(小動物・産業動物)／国家公務員(農林水産省・厚生労働省)／
 地方公務員(家畜保健衛生所・食肉衛生検査所・保健所)／バイオテック/ロジック研究者(医薬・治験)／
 実験動物技術者／畜産技術者／ペット関連産業従事者／研究・開発職(医薬・食品・飼料)／大学院進学 など

※主な就職先はP.13を参照してください。

動物応用科学科

本学科では、学生が社会で活躍するために必要な素質である情報処理能力のリテラシーと、協力やチームワーク能力のコンピテンシーを教育の軸に据え、動物科学を網羅的に修学した『動物実践的ジェネラリスト』を輩出しています。その目的を達成するため、動物系大学では日本初となるSTEM型教育プログラムを取り入れています。初年次から「動物応用科学実習」などのグループワークやアクティブラーニングを充実させています。また「卒業論文」においては、課題発見・解決・代替法の思案・データ分析にかかわる能力の育成にも力を入れています。

このジェネラリスト育成教育を通じて、卒業生は、製薬業界や食品業界、教員(中学・高校の理科)、家畜人工授精師、食品衛生監視員(公務員)・管理者、実験動物技術者、ヒト生殖補助医療胚培養士、動物検疫官(国家公務員)として、動物および生命科学に関わる幅広い分野で活躍しています。

取得できる資格

●受験資格

- 第1種作業環境測定士(実務経験1年以上)
- 労働衛生コンサルタント(実務経験5年以上)
- 普及指導員(実務経験4年以上)
- 甲種危険物取扱者
- 実験動物1級技術者
- 上級バイオ技術者認定試験
- 生殖補助医療胚培養士(実務経験1年以上)

●任用資格

- 食品衛生監視員
- 食品衛生管理者
- 環境衛生監視員
- 環境衛生指導員
- 家庭用品衛生監視員
- 動物愛護担当職員

●取得できる資格

- 家畜人工授精師

●課程を履修して取得できる資格

- 中学校教諭1種(理科)
- 高等学校教諭1種(理科・農業)

1年次	2年次	3年次	4年次
人間社会と動物のより良い共生につながる教育科目を配当。	動物応用科学の広がりの中で専門性を深めるために必要な専門基礎科目を学ぶ。	「動物生命科学系科目」「動物人間関係学系科目」および「専門共通系科目」を多角的に学ぶ。	各領域での専門性を深め、人間社会への貢献のあり方を学習。
基礎教育科目			
専門基礎・専門共通系科目			
▶専門基礎科目			
▶専門共通系科目			
キャリア形成プログラム		就職関連プログラム	
		動物生命科学系科目	
		動物人間関係学系科目	
		研究室に所属	

応用動物心理学実習 I・II

▶犬の行動や心理を学び、問題に対応する力を身につける◀



保護犬を引き取り、日常の世話やトレーニングによって人間社会で共生可能な状態にし、新たな飼い主へ譲渡します。日々の記録から行動の原因を分析し、対応策を考案し実践していきます。動物の命を扱う責任感、グループワークにおける協調性・積極性、一般社会と関わる倫理観が求められます。

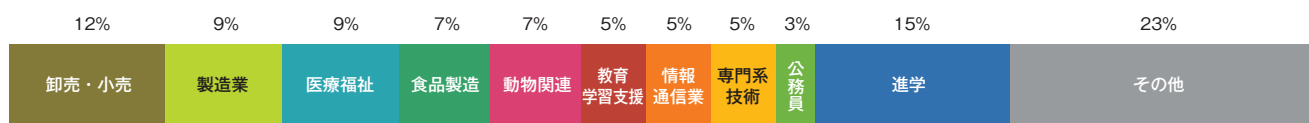
動物行動管理学実習

▶動物の飼育管理と共生について実践的に学ぶ◀



私たちの生活にとって有益な家畜や伴侶動物あるいは動物園で飼育されている展示動物といった、いわゆる応用動物の行動特性とその管理技術、およびこれらの動物との共生関係のあり方について、動物保護センターや動物園など、それぞれの飼育現場に出向いて実践的に学びます。

卒業後の進路とその傾向(過去3年分)



食肉加工・商品開発担当者・食品衛生管理者／畜産技術者・家畜人工授精師／国家・地方公務員(家畜防疫官・畜産試験場・食品衛生監視員・教員・警察など)／研究補助・実験動物技術者／バイオ関連技術者／MR:医薬情報担当者／医薬品開発／動物飼育管理者／ペット関連産業従事者／大学院進学 など

※主な就職先はP.13を参照してください。

臨床検査技術学科

生命や人権にかかわる医療分野で検査業務に従事する臨床検査技師は、高度な検査技術を身に付けているだけでなく、高い倫理観を有することが求められています。また、疾病予防や健康管理、あるいは食品製造・販売分野における衛生管理、治験受託機関、臨床検査試薬の開発・製造を行う企業などにおいても専門技術者が求められています。

臨床検査技術学科は、チーム医療体制の実践によって求められる高度で専門的な技術と、患者様にも他の医療従事者にも信頼される豊かな人間性を備えた臨床検査技師の養成を目指しています。同時に、臨床検査技師として他の医療関連分野においてもその知識・技術を用いて活躍できるよう、最先端の科学的な知識および技術を修得させます。研究室における活動などを通じて研究に対する探究心と自己成長力を培い、理論と実践のバランスのとれた技術者の養成を目指しています。

取得できる資格

- **受験資格**
臨床検査技師
労働衛生コンサルタント
(実務経験5年以上)
甲種危険物取扱者
- **取得できる資格**
第1種衛生管理者
- **課程を履修して取得できる資格**
中学校教諭1種(理科)
高等学校教諭1種(理科)
- **任用資格**
食品衛生監視員
食品衛生管理者
環境衛生監視員
環境衛生指導員
家庭用品衛生監視員

1年次	2年次	3年次	4年次
教養科目や臨床検査技術に関する科目を通して基礎学力を習得。	専門基礎科目や専門科目での学びを通して専門基礎学力を習得。	各種専門科目を配当し、臨床検査技師教育の専門分野を展開。	卒業論文の作成を通して多様な能力や知識、実験手技などを習得。
教養科目			
専門基礎科目			
	専門科目		臨床実習(臨地実習)
	研究室に所属		
		国家試験対策 臨床検査技術学科では、3年次から国家試験の対策科目となる「総合臨床検査学」を開講。E-learningを利用した試験対策や模擬試験を実施し、国家試験の直前まで全員合格に向けた対策を行います。	
キャリア形成プログラム		就職関連プログラム	

病理学 II

▶ 病気の診断に必要な病変の特徴を解説 ◀



病気の診断に必要な病変の特徴を、図・写真を用いてわかりやすく解説します。病気の原因(病原体や栄養素の過不足など)、病気が起こるしくみ(高コレステロール血症により動脈硬化症・心筋梗塞が起こる道筋)や病気の診断方法を習得します(課題解決力)。国家試験出題例も交えて、国家試験合格とともに臨床検査技師への道を支援します。

臨床生理学実習

▶ 患者さんの気持ちがわかる検査技師になる! ◀



患者さんを対象とする生理検査は、患者さん一人ひとりの病態を考慮しながら、より安全で丁寧な検査を行う必要があります。心電図や脳波・筋電図検査、呼吸器検査、あるいは超音波検査などの実習を通して、単に検査器機の扱い方を学ぶだけでなく、被検者を体験することにより、少しでも患者さんの気持ちを理解できるような実習を心掛けています。

卒業後の進路とその傾向(過去3年分)



臨床検査技師(一般病院・国公立大学病院・国公立病院・診療所・クリニック・健康管理センターなど) / 専門技術者(食品製造業・製薬企業) / 地方公務員(保健所) / 食品管理・製造技術者 / 医療・バイオ関連技術者 / 臨床開発職(製薬・治験) / 大学院進学 など

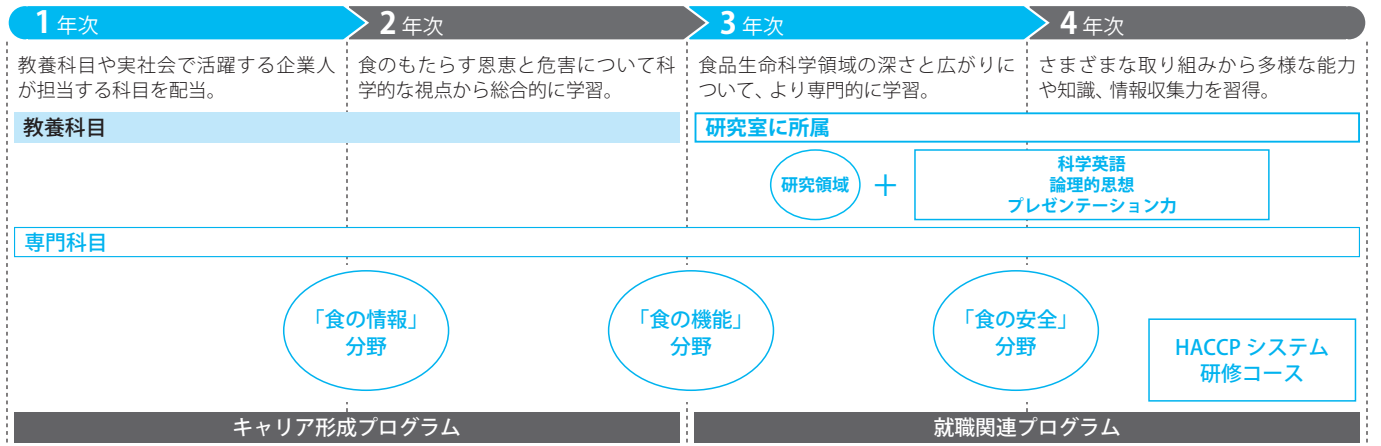
※主な就職先はP.13を参照してください。

食品生命科学科

食品生命科学科では、「食の情報」「食の機能」「食の安全」の3つの特色ある学びを通して人と社会の健康に貢献する食のエキスパートを育てます。食の情報(データサイエンス)分野では、食に関するデータ活用のための分析力(数理統計、ITスキル)、および分析結果を社会で実践に役立てるための方法を学んでいます。食の機能分野では、 ω 3系脂肪酸の研究、食品の機能性成分やうま味向上の研究などを行い、企業が求める商品開発力を養います。食の安全分野では、食品アレルギー物質などの有害物質の研究ができるほか、4年制大学初の衛生管理技術HACCP(ハサップ)の認証取得コースを設けました。特に食品製造業の即戦力として役立つ人材を育成しています。さらに卒論研究で培った解析力、プレゼンテーション力、コミュニケーション力を携え卒業後は、食品の製造・開発・販売、製薬・医療関連企業、食品検査・行政機関など幅広い分野で活躍する人材を育成しています。

取得できる資格

- **受験資格**
労働衛生コンサルタント(実務経験5年以上)
甲種危険物取扱者
上級バイオ技術者認定試験
健康食品管理士
酵素取扱者
- **取得できる資格**
有機溶剤作業主任者
特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者
石綿作業主任者
- **課程を履修して取得できる資格**
中学校教諭1種(理科)
高等学校教諭1種(理科)
- **任用資格**
食品衛生監視員
食品衛生管理者
環境衛生監視員
環境衛生指導員
家庭用品衛生監視員
- **その他**
食品安全検定
JFSM承認「食品安全研修コース」修了証



公衆栄養学実習

▶ データから探る、食と健康の問題解決法 ◀



食と健康の社会問題についてデータを分析し、解決法の提案、実施、評価の方法をプロジェクトベースで学ぶ実習です。学生はデータ分析力と問題解決力を身につけます。

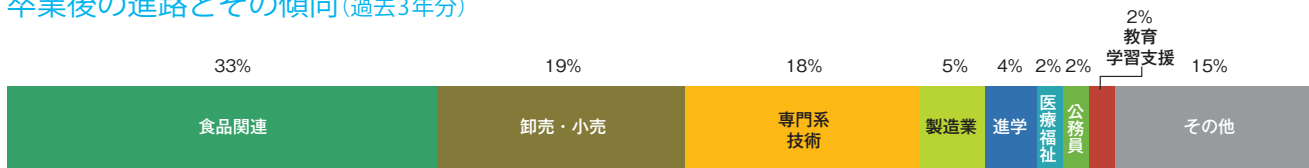
食品加工学・保蔵科学実習

▶ HACCPシステムを意識しながらの加工食品製造 ◀



この実習では、IH設備の完備した新しい実習室でHACCPシステムの基本である一般衛生管理を実践しながら、食品の加工プロセスを学びます。加工実習の最後は試食も行い、衛生管理についてのレポートを提出。履修生は楽しみながら自然とHACCPシステム導入経験をしています。

卒業後の進路とその傾向(過去3年分)



食品加工・商品開発担当者／食品衛生管理者／食品衛生分野の検査担当／衛生管理・指導／品質管理・分析／地方公務員(保健所・食品衛生監視員)／バイオ関連技術者／MR: 医薬情報担当者／営業担当(製薬・医薬品卸・食品製造業など)／大学院進学 など

※主な就職先はP.13を参照してください。

環境科学科

環境科学科は、環境衛生、環境分析、環境評価などの分野に加えて、将来起こりうる地球共生系の課題を把握し、対応・適応を模索する新領域の科学、「未来共生科学」を標榜する学科です。この未来共生科学を実践するためには、生活環境や社会環境を様々な視点から分析・評価して環境が抱える問題を発見し、適切な対応を選択・実践できる人材が必要です。本学科では、自然科学系と社会科学系の二つの視点から、生活環境の質を分析・評価し、適切な対策を提言・実践することで、環境保全と持続的な社会発展に貢献できる人材を養成しています。

本学科を卒業した学生は、環境分析や環境衛生に関する知識や技術を生かして、水・大気・土壌などの自然環境及び生活環境の理化学的・生物学的な分析業務や評価業務、環境の維持・改善業務などの分野で活躍できます。さらに、社会調査の知識やコミュニケーションスキルを生かして、地域社会の抱える問題を分析・評価し、社会問題や環境問題に関連する行政や広範な分野の企業で活躍できます。

取得できる資格

- **受験資格**
労働衛生コンサルタント
(実務経験5年以上)
甲種危険物取扱者
化学分析技能士2級
- **目標とする資格**
環境計量士
公害防止管理者
- **取得できる資格**
第1種衛生管理者
有機溶剤作業主任者
特定化学物質及び四アルキル鉛等
作業主任者
石綿作業主任者
社会調査士
- **課程を履修して取得できる資格**
中学校教諭1種(理科)
高等学校教諭1種(理科)
- **任用資格**
食品衛生監視員
食品衛生管理者
環境衛生監視員
環境衛生指導員
家庭用品衛生監視員

1年次	2年次	3年次	4年次
環境問題の全体像を把握し、専門知識の導入を促す科目を配当。	環境問題の解決や環境保全に必要な科学知識などを段階的に習得。	環境衛生、環境分析、環境評価などさまざまな専門分野を配置。	能動的思考や現実的な解決能力を養うため、卒業論文などを配置。
教養科目			
専門科目			
▶環境基礎	▶環境衛生	▶環境分析	▶環境評価
▶環境保全	▶発展・展開		
キャリア形成プログラム		研究室に所属	
		就職関連プログラム	

衛生動物学・同実習

▶ 有害生物の管理ができる環境技術者をめざそう! ◀



ヒトに感染する寄生虫や、病気を媒介するダニ、カ、ノミ、シラミ、ネズミなどの有害生物を対象とした講義を行っています。これらの動物の発育過程や生態を学び、どうすれば感染を防ぐことができるのか、どのようにしてヒトに病原体を運ぶのかなどについて理解を深めていきます。実習では、実際に生きている寄生虫や衛生動物を顕微鏡で観察します。

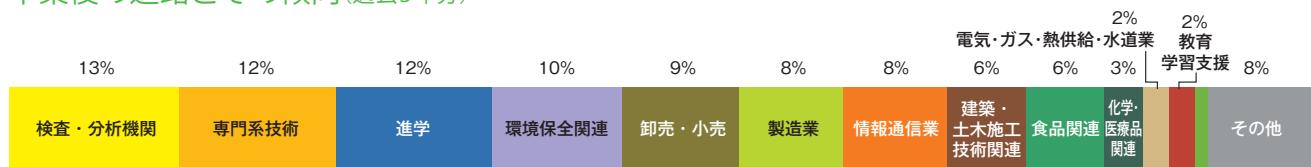
環境計量分析学実習

▶ 環境を守る第一歩は、正しくはかることから ◀



この実習では、環境汚染の原因となる物質の種類やその量を正しくはかるスキルを学びます。我が国では、環境汚染物質の量を法律などで規制しています。環境汚染物質は、その量がわずかであっても私たちの健康や生態系に影響を及ぼします。汚染物質を正しくはかることは、現在の環境を守るだけでなく、未来の環境をより良くするための第一歩です。

卒業後の進路とその傾向(過去3年分)



公務員(環境行政・一般行政)／環境分析技術者／環境コンサルティング／環境保全エンジニア
分析装置・機器メーカー／建築・土木施工技術者／システムエンジニア／高等学校・中学校教員(理科)／大学院進学 など

※主な就職先はP.13を参照してください。

獣医学研究科

Graduate school of
veterinary science

- 獣医学専攻 [博士課程 4年]
- 動物応用科学専攻 [博士前期課程 2年] [博士後期課程 3年]

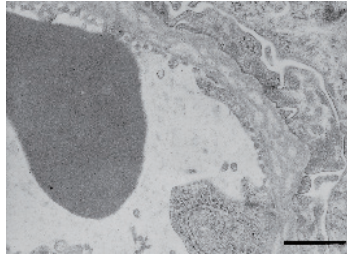
獣医学研究科は、獣医学、動物応用科学を基盤として、動物と人(ヒト)の健康社会・生命科学を探究し、地球上に共存する動物と人(ヒト)にかかわる学術の論理および応用を追究・教授すること、もって、人類と動物の福祉、社会の平和、生物としての共生ならびに文化の進展に貢献する人材を育てることを目的とする。

獣医学専攻

「動物・自然と人間」にかかわる諸問題や遺伝子工学に関する研究など、動物の病気の予防、治療の研究にとどまらず、生体科学に望まれているさまざまな問題に取り組みます。

専門分野

生体構造学	生体機能制御学	獣医診断治療学
生体機能学	獣医環境制御学	応用動物科学
生体疾病制御学	獣医環境科学	



自然発症進行性腎糸球体障害モデル。



胎齢19日ラット胎子の右前肢 [左]正常。[右]母体が有害物質を摂取。第4、5指が発達しない。軟骨部は青色、骨化している部分は赤色。

動物応用科学専攻

遺伝子レベルから地球規模の生態系まで幅広い分野から専門家が結集し、動物応用科学に関する課題に対して独創的に取り組みます。

専門分野

動物資源育種学	食品科学	介在動物学
動物生殖科学	基礎生命科学	伴侶動物学
動物工学	動物行動管理学	動物資源経済学
比較毒性学	野生動物学	動物応用医科学



顕微鏡下では乳類の受精卵(胚)操作。ほ乳類に関して体外で生殖細胞を操作することで、体外受精や胚の超低温保存等が可能となる。



放牧養鶏の研究(牧草をついばむ産卵鶏)。

環境保健学研究科

Graduate school of
environmental health

- 環境保健科学専攻 [博士前期課程 2年] [博士後期課程 3年]

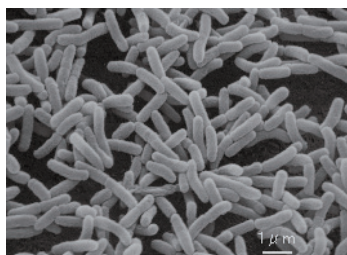
環境保健学研究科は、人を中心に、健康、食、環境の3つの要素を統合的かつ科学的に理解し、人が健やかで安全に暮らせる社会の構築に貢献できる能力を有する人および高度専門職業人を育成することを目的とする。

環境保健科学専攻

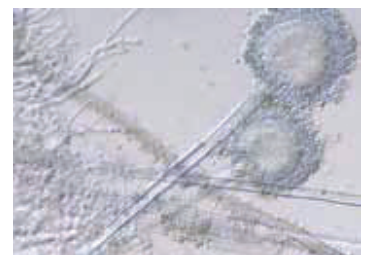
人を中心に、健康、食、環境の3つの柱をテーマに総合的かつ専門的に研究します。

専門分野

精神機能学	病理学	環境保健社会科学
生体機能学	生活環境科学	環境教育学
生体防御学	食品健康科学	
微生物学	栄養疫学	



Legionella nagasakiensisの走査型電子顕微鏡写真。



カビ毒産生菌Aspergillus ochraceus。



獣医学部

獣医学科

解剖学第一研究室

KEYWORD

組織細胞学／CT・MRIによる画像解剖学／歯科解剖学／動物の肉眼解剖学

解剖学第二研究室

KEYWORD

神経系細胞／アセチルコリン／色素細胞／模様／細胞機能と分化／発生

生理学第一研究室

KEYWORD

動物の比較生理学・生態学／環境と生理／天然色素／エキゾチックアニマル／野生動物

生理学第二研究室

KEYWORD

病態生理学／臨床薬理学／末梢循環不全／動作解析／神経科学／記憶・学習／てんかん

生化学研究室

KEYWORD

脂質ラフト／スフィンゴ脂質／がん／アレルギー／放射線生物学

分子生物学研究室

KEYWORD

ゲノムDNA／RNA／分子系統進化／動物のDNA鑑定・遺伝子診断／雌性クローン繁殖／転写因子／遺伝子発現制御／細胞内情報伝達

薬理学研究室

KEYWORD

生活習慣病（歯周病／アレルギー／糖尿病等）／免疫毒性／消化管運動／平滑筋

病理学研究室

KEYWORD

腎臓病／感染症／アミロイドーシス／リンパ腫／免疫病理／病態モデル／質量分析

獣医免疫学研究室

KEYWORD

免疫担当細胞／マスト細胞／マクロファージ／生体防御／免疫応答／サイトカイン・ケモカイン／遺伝子組み換え

微生物学第一研究室

KEYWORD

細菌／ファージ／アレルギー／遺伝子解析／微生物／伴侶動物

微生物学第二研究室

KEYWORD

ウイルス／診断／予防／治療／ウイルス病の撲滅／ウイルスの病原性・抗病原性／レセプター

寄生虫学研究室

KEYWORD

家畜寄生虫病学／人獣共通寄生虫／野生動物の寄生虫／魚類の寄生虫／昆虫類の寄生虫／国際ネットワーク

産業動物内科学研究室

KEYWORD

産業動物臨床学／産業動物の加齢と健康／牛の周産期疾病／養豚科学／豚の疾病と防疫／馬の運動器疾患と再生医療

小動物内科学研究室

KEYWORD

動物の病気の診断と治療／血液／肝臓の再生／iPS細胞からの赤血球作製／遺伝子診断／腸疾患／肝臓病／腸内細菌叢

実験動物学研究室

KEYWORD

実験動物福祉／エキゾチックアニマル／ドラッグリポジショニング／疾患モデル動物／子宮内膜症

小動物外科学研究室

KEYWORD

犬猫／軟部組織外科／循環器科／神経科／整形外科／呼吸器科／腫瘍外科

臨床診断学研究室

KEYWORD

臨床病理／画像診断／小動物／産業動物／展示動物

獣医放射線学研究室

KEYWORD

画像診断（X線診断／超音波診断／X線CT診断／MRI診断）／腫瘍／放射線治療

衛生学第一研究室

KEYWORD

牛の生産獣医療／抗酸化物質と乳房炎／急性大腸菌性乳房炎の病態と治療／バイオフィームと薬剤耐性

衛生学第二研究室

KEYWORD

鳥インフルエンザ／牛白血病／遺伝子検査法／病原性／伝播性／感染制御／メカニズム

伝染病学研究室

KEYWORD

原虫病／免疫／ワクチン／感染症の診断／家畜／ウイルス病／分子疫学解析

栄養学研究室

KEYWORD

産業動物／伴侶動物／栄養管理／健康／生産性

臨床繁殖学研究室

KEYWORD

産業動物／繁殖成績向上／生殖内分泌／雌の生殖器／雌の繁殖障害／予防と治療

公衆衛生学第一研究室

KEYWORD

発がん関連物質／変異原性試験／機器分析／生体試料／環境媒体（大気／土壌）

公衆衛生学第二研究室

KEYWORD

細菌／人獣共通感染症／食中毒／食品衛生／微生物生態

動物応用科学科

動物資源育種学研究室

KEYWORD

行動と遺伝子／鳥類の生殖科学／遺伝情報／求愛発声／家禽化／発声学習／さえざり・歌

動物繁殖学研究室

KEYWORD

生殖工学／体外受精／胚培養／ゲノム編集／超低温保存／着床／畜産／ブタ

動物工学研究室

KEYWORD

ゲノム情報／細胞培養／成体幹細胞の分化誘導／動脈管／野生動物の遺伝的多様性／品種改良／実験動物

動物行動管理学研究室

KEYWORD

応用（産業・伴侶・展示・野生）動物／行動／ワン・ウェルフェア／人と動物の共生／動物愛護管理／野生動物管理

野生動物学研究室

KEYWORD

野外調査／生物間相互作用／野生動物の社会構造／繁殖生態／食性／形態／保全／インタープリテーション

介在動物学研究室

KEYWORD

ヒトと動物の関係／ヒトと動物のコミュニケーション／ヒトの心身への効果／動物の特性／行動学／比較認知科学

伴侶動物学研究室

KEYWORD

動物の社会性／社会的行動と神経機能／動物のコミュニケーション／母子関係と発達／脳腸相関

比較毒性学研究室

KEYWORD

毒性学／毒性病理学／実験発がん／中期発がん試験／生殖発生毒性／環境毒性／化学物質／内分泌かく乱

食品科学研究室

KEYWORD

動物性食品／食品機能／食品製造／食品添加物／微生物／野生動物肉

動物資源経済学研究室

KEYWORD

畜産物フードシステムの研究／アニマルウェルフェアに配慮した畜産食品の生産・流通・消費の国際比較

獣医学部所属研究室

基礎教育研究室(生物学)

KEYWORD

がんの基礎研究／免疫の基礎研究／がん幹細胞／がん細胞転移／抗原提示細胞／分子生態学／放射線増感剤／主要組織適合複合体(MHC)

基礎教育研究室(化学)

KEYWORD

生理活性物質／微生物／天然物／ケミカルバイオロジー／がん／ウイルス／神経変性

基礎教育研究室(数学)

KEYWORD

Poisson構造／Lie群／垂代数／高次構造／量子化／対称性／超多様体／非可換幾何学

基礎教育研究室(英語)

KEYWORD

Animal Ethics／Animal Rights／Animal Welfare

基礎教育研究室(情報科学)

KEYWORD

人工細胞膜／膜タンパク質／バイオセンサ／畳み込みニューラルネットワーク／深層学習

附属関連施設研究室

小動物臨床研究室

KEYWORD

皮膚疾患／眼疾患／腫瘍性疾患／病理診断

生物科学総合研究所研究室

KEYWORD

エキゾチックアニマル／ウイルス／ラジオアイソトープ／トランスポーター／機能解析

臨床検査技術学科

生理学研究室

KEYWORD

テーラーメイド医療／遺伝子型別／薬物間相互作用／薬物依存／ストレス／超音波検査

生化学研究室

KEYWORD

疾患マーカー／認知症メカニズム／アレルギー／遺伝子発現解析／プロテオーム解析／飲酒マーカー

免疫学研究室

KEYWORD

自己免疫疾患／T細胞活性化／免疫チェックポイント／免疫寛容／抗体の利用／自然免疫／急性期蛋白／スギ花粉症

衛生学研究室

KEYWORD

日本脳炎ウイルス／デングウイルス／ウイルス分離／中和抗体／アカイエカ／ヒトスジシマカ

病理学研究室

KEYWORD

環境因子(黄砂／PM2.5)と疾患／発がんメカニズム／疾患モデル

微生物学研究室

KEYWORD

病原微生物／疫学調査／環境微生物／薬剤耐性／微生物生態

血液学研究室

KEYWORD

単球・マクロファージ／機能変化

総合検査学研究室

KEYWORD

動脈硬化／超音波検査／血圧脈波検査／遺伝子多型／心電図検査

食品生命科学科

食品衛生学研究室

KEYWORD

食の安全／食品微生物／微生物制御／分子間相互作用／分析化学

食品安全科学研究室

KEYWORD

食の安全／カビとカビ毒／DNA／遺伝子解析／食のリスクアセスメント／レギュラトリーサイエンス

食品栄養学研究室

KEYWORD

脳機能／オメガ3系脂肪酸／生活習慣病

食品生理学研究室

KEYWORD

食品成分／ポリフェノール／疼痛緩和／神経科学／局所麻酔薬／抗炎症薬／補完代替医療／電気生理学／免疫組織化学

食品分析化学研究室

KEYWORD

半乾燥野菜／二枚貝／うま味成分／テクスチャ／遊離アミノ酸／官能評価／品質劣化防止／メイラード反応化合物

食のデータサイエンス研究室

KEYWORD

食の情報／データ解析／Web食事調査システム／食品のリスク評価／栄養疫学／疾病予測モデル／食育

食品健康科学研究室

KEYWORD

食品／機能性／骨格筋／健康増進

環境科学科

環境分析学研究室

KEYWORD

環境水／サンゴ礁生物／微量元素／重金属汚染／新規脱塩濃縮法／プラズマ分光分析法／蛍光X線分析法

水環境学研究室

KEYWORD

生活系汚染化学物質／動態解析／吸着除去／微生物／水道水／水処理／安全性

環境遺伝子工学研究室

KEYWORD

遺伝子組換え／変異原性試験／動物培養細胞／植物培養細胞／水生植物

環境衛生学研究室

KEYWORD

環境汚染／有害化学物質／発がん性／変異原性／免疫毒性／異物代謝酵素

環境生物学研究室

KEYWORD

寄生虫／衛生動物／異物混入／感染症媒介昆虫／総合的有害生物管理／アニサキス／ダニ／遺伝子解析／保全／外来種

細胞生物学研究室

KEYWORD

老化／寿命／代謝／機能性食品／発生／ショウジョウバエ

地域社会学研究室

KEYWORD

社会調査／アメリカ調査／ペットフレンドリーなコミュニティ／エスノグラフィ

地域環境政策研究室

KEYWORD

持続可能性／パートナーシップ／主体的学び／憲法／里山の生物多様性／SDGs／環境まちづくり／ESD

学部共通

国際コミュニケーション研究室

KEYWORD

英語／TOEIC®／アカデミックリーディング／コミュニケーション／海外スタディーツアー／森林／サンゴ

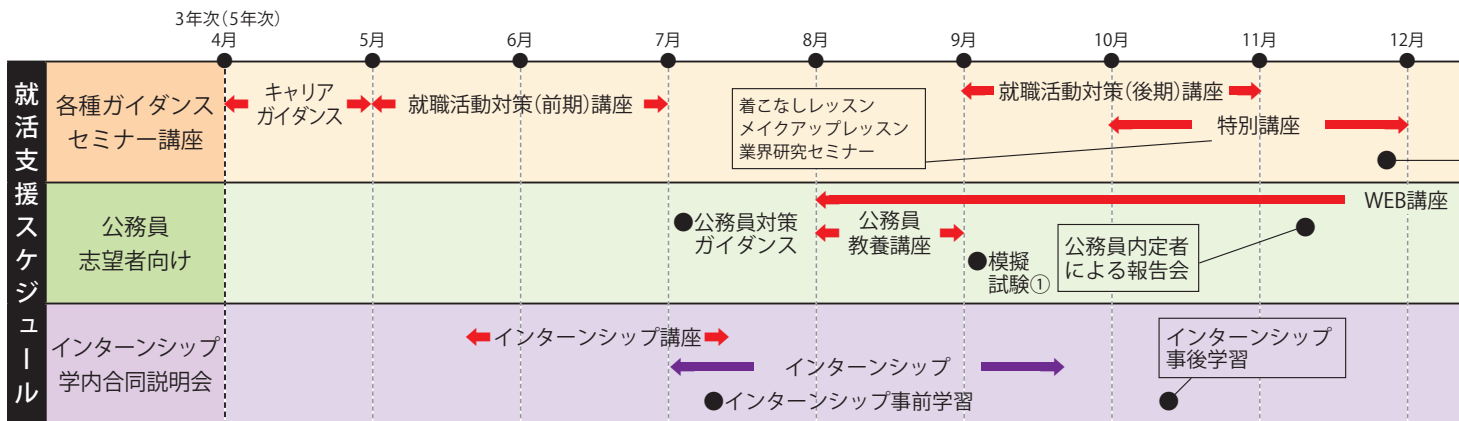
教職課程研究室

KEYWORD

環境教育／ESD／科学教育／理科教育／動物園・水族館教育／科学技術社会学

※2020年4月現在の研究室です

就職活動支援イベント



就職活動対策(前期)講座

就活スケジュール把握/自己分析/業界・企業研究/
インターンシップ講座/ビジネスマナー/筆記試験対策

就職活動の基本、自己分析、業界・企業研究の方法など就職活動に臨むに当たっての基礎を学びます。



就職活動対策(後期)講座

就活の行動計画/企業へのアプローチ/人事の視点を知る/自己PR作成/
志望動機作成/履歴書・自己紹介書作成/エントリーシート作成対策/
業界・企業研究/文章力強化/面接対策

企業側の採用活動状況と就職活動の現状を理解し、これから迎える就職活動本番に向けて完璧な準備をします。



就職活動対策(実践)講座

面接練習会/模擬グループディスカッション/
模擬面接会/エントリーシート対策講座

企業における採用コンサルタントを招いて、就職活動時には避けられない面接対策を徹底的に指導します。さらに、学生自身が面接官となって客観的にみることで、自身の面接スキルを高めることも行います。また、就職活動開始直前にはマンツーマン指導を行います。



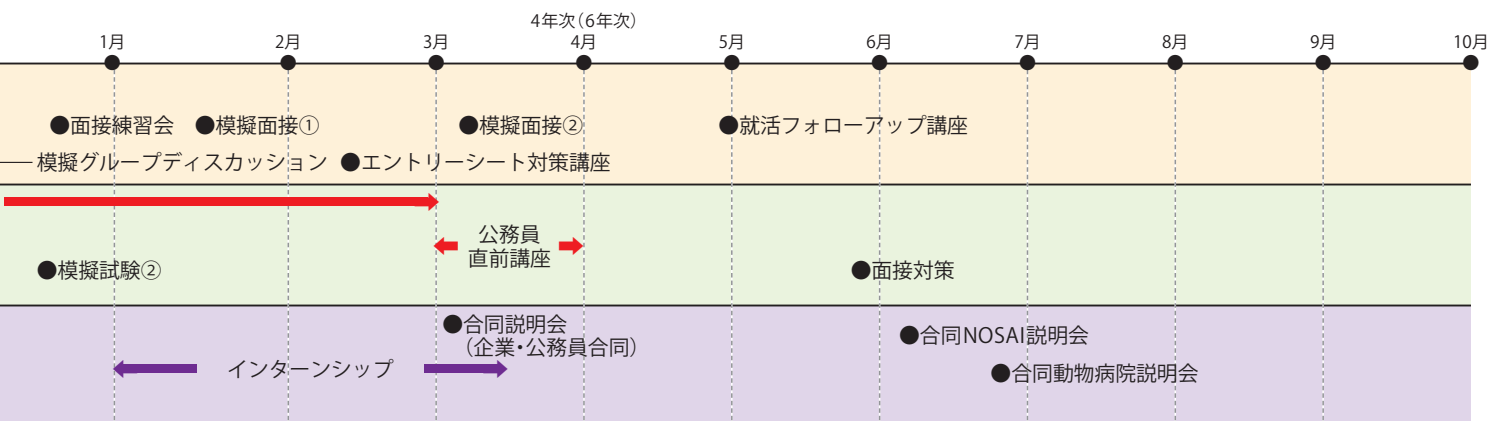
関連特別講座

メイクアップレッスン/着こなしレッスン/業界研究セミナー/
企業人事担当者とのパネルディスカッション

メイクアップレッスン(女子学生対象)

毎日の研究や勉強が忙しく、メイクに苦手意識を持っている女子学生は少なくありません。そんな女子学生のために、化粧品会社のビューティーアドバイザーを招いて、就職活動時に必須となるナチュラルメイクを教えるメイクアップレッスンを実施します。

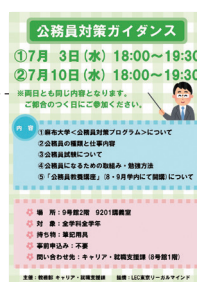




公務員試験対策プログラム

公務員対策ガイダンス／公務員試験対策(教養／直前)講座／WEB講座／公務員内定者による報告会／模擬試験／面接対策

通年(4月～3月)で公務員対策に特化した複数のガイダンス・講座(試験対策)を開講し、公務員という仕事の認知度の向上および公務員志願者のサポートを行います。



合同説明会

合同地方自治体等(公務員)説明会／合同動物病院説明会／合同企業説明会／合同NOSAI説明会

合同企業説明会

企業の採用担当者を招きブース形式で行います。毎年、数多くの企業等に参加していただき、学生の採用に繋がっています。



インターンシップ

キャリア形成支援の一環として、インターンシップを推進しています。官公庁、開業獣医師、民間企業などで約1週間～2週間の就業体験を行います。職場で必要なマナーなど事前の指導も行き、教育プログラムとしての成果を高めています。



就職相談室(個別相談)

キャリア・就職支援課内に2室あり、毎週月曜日から金曜日まで毎日、進路などに関する個別相談が可能です。予約制で待ち時間もなく、個人での相談、グループでの利用、どちらも可能です。

- 将来の進路
- 専攻分野に関連した仕事に就くための大学生活のキャリアデザイン支援
- 働くことについての情報提供
- 各学科の進路の特性
- 学生時代に取得できる資格など



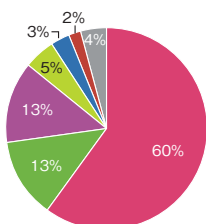
卒業後の進路

- =動物関連
- =公務員
- =NOSA I
- =化学医薬品関係
- =製造業
- =専門系技術
- =検査分析機関
- =食品関連
- =医療福祉
- =臨床検査・受託研究機関
- =卸売・小売
- =展示動物関連
- =教育学習支援
- =進学
- =情報通信業
- =環境保全関連
- =建築・土木施工技術関連
- =電気・ガス・熱供給・水道業
- =その他

獣医学部

獣医学科

● 業種別卒業後の進路



● 主な就職先

動物関連 松山ほうじょう動物クリニック／とちのき動物病院／辻堂犬猫病院／大田中央動物病院／兵庫ペット医療センター／リパティ神戸動物病院／アイビーペットクリニック／ミズノ動物クリニック／いなにわ動物クリニック／アニマルライフサポート／品川WAFどうぶつ病院

公務員 環境省／農林水産省／群馬県／神奈川県／鹿児島県／鳥取県／埼玉県／静岡県／宮崎県／徳島県／川崎市

NOSA(農業共済組合) みなみ北海道農業共済組合／北海道ひがし農業共済組合／北海道農業共済組合連合会／北海道中央農業共済組合／兵庫県農業共済組合／十勝農業共済組合／宮崎県農業共済組合／岩手県農業共済組合

製造業 ゼリア新薬工業／日本全業工業／伊藤忠飼料／科学飼料研究所／微生物化学研究所／共立製薬／佐藤製薬

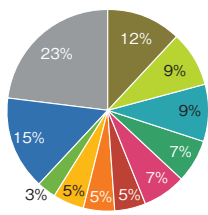
進学 麻布大学大学院／Heinrich Heine University Dusseldorf, Germany

教育学習支援 麻布大学附属動物病院／日本獣医生命科学大学附属動物医療センター

その他 オリンパス／残留農業研究所

動物応用科学科

● 業種別卒業後の進路



● 主な就職先

卸売・小売 東京食肉市場／森永酪農販売／MPアグリ／JA全農ミートフーズ／アスコ／アイシア

製造業 日清丸紅飼料／日本全業工業／協和発酵キリン／ペティオ／ホルスグループ／共立製薬

医療福祉 アイコン・ジャパン／パーソナルファーマパートナーズ／富士フィルムVETシステムズ／プラウドライフ

食品製造 プリマハム／森永乳業／キューピー

動物関連 ノベルズ／日本中央競馬会／日本動物医療センター／家畜改良センター

教育学習支援 四国水族館開発／東京動物園協会／横浜市の緑の協会／小泉アフリカ・ライオン・サファリ

情報通信業 ペットコミュニケーションズ／パーソルプロセス & テクノロジー／JRAシステムサービス

専門系技術 味の素コミュニケーションズ／ボゾリサーチセンター

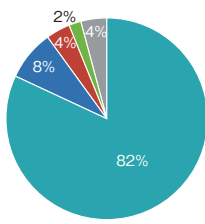
公務員 経済産業省／農林水産省／相模原市

進学 麻布大学大学院／東京大学大学院／東京理科大学大学院

その他 アニコム損害保険／農畜産業振興機構／全国酪農業協同組合連合会／サンシャインエンタプライズ／日本カルミック

臨床検査技術学科

● 業種別卒業後の進路



● 主な就職先

医療福祉 【国公立病院】小田原市立病院／国家公務員共済組合連合会 平塚共済病院／国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院／国立がん研究センター 中央病院／国立病院機構関東信越グループ／地域医療機能推進機構千葉病院／静岡市立静岡病院／横須賀市立うわまち病院／横浜市立みずと赤十字病院／日本赤十字社秦野赤十字病院

【大学附属病院】 筑波大学附属病院／横浜市立大学附属病院／神奈川歯科大学附属横浜クリニック／北里大学病院／東海大学医学部附属病院／東京慈恵会医科大学附属病院

【一般病院・クリニック・診療所など】 LSIメディエンス／ビー・エム・エル／IMSグループ／太田総合病院

進学 【大学院進学】麻布大学大学院／群馬大学大学院／新潟大学大学院／金沢大学大学院／信州大学大学院

【専門学校】 東京都がん検診センター 細胞検査士養成所

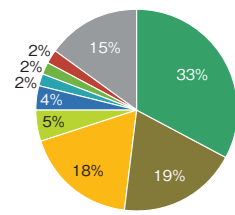
教育学習支援 麻布獣医学園／慶應義塾大学病院

公務員 川崎市

生命・環境科学部

食品生命科学科

● 業種別卒業後の進路



● 主な就職先

食品関連 B-R サーティワンアイスクリーム／味の素冷凍食品／イトアンド／亀田製菓／キリンビバレッジ／ココ・コーラボトラーズジャパン／シェフォール／信州ハム／スジャータめいらくグループ／スターゼン／セントラルフーズ／第一屋製パン／トオカツフーズ／なとり／ニッセーデリカ／ミヨシ油脂／山崎製パン／ヤマザキビスケット／銀座コーンコーナー／わらべや日洋

卸売・小売 【卸売】JA全農ミートフーズ／ゴディバジャパン／東京キリンビバレッジサービス【小売】セブン&アイ・ネットメディア／成城石井／東急ストア

専門系技術 【娯楽業】日本中央競馬会【コンサルタント】バーチャレクス・コンサルティング／レイス

製造業 【化学工業】ライオンハイジーン【はん用・生産用・業務用機械器具製造】ジールサイエンス

進学 麻布大学大学院／信州大学大学院／東京農業大学大学院

医療福祉 【保健衛生】食品環境検査協会【臨床検査所・治験等】アールピーエム

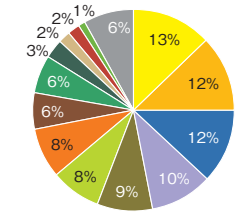
公務員 東京都／相模原市

教育学習支援 茨城県教育委員会

その他 【サービス業】日本穀物検定協会 東京分析センター

環境科学科

● 業種別卒業後の進路



● 主な就職先

検査・分析機関 アース環境サービス／アサテ／イカリ消毒／オオスミ／管清工業／江東微生物研究所／生物技研

専門系技術 【環境コンサルティング】中外テクノス【環境保全エンジニア】アイテック／東京パワーテクノロジ／日吉／タケエイ／クリタス

進学 麻布大学大学院／京都大学大学院／大阪府立大学大学院／琉球大学大学院／University of Exeter

卸売・小売 富士フィルムイメージングシステムズ／東西化学産業／ノジマ

製造業 三浦工業／西川計測／ニッパツフレックス

情報通信業 【情報通信業】キリンテクノシステム／明治安田システム・テクノロジー

建築・土木施工技術関連 横浜コンサルティングセンター／立飛ホールディングス／相鉄企業／日本空調サービス

化学・医薬品関連 極東製薬工業／東亜薬品

食品関連 【飲食サービス業】ハーベスト【食料品製造業】旬菜デリ

電気・ガス・熱供給・水道業 Loop／ジャパンファインプロダクツ

教育学習支援 自然教育研究センター

公務員 山梨県

その他 【運輸・郵便業】羽田旅客サービス

求人のお申し込みについて

本学への求人については、「求人受付NAVI」システムにて受付けております。
求人のお申し込みの際は、下記の手順で求人票等の御提出をお願いいたします。

■「求人受付NAVI」システムを使用した場合の申し込み方法

- 求人受付NAVIシステム (<https://www.kyujin-navi.com/uketsuke/>)にて、求人票を御登録ください。
なお「自己申告書」及び「青少年雇用情報シート」は、求人票とともに、登録可能です。
- 「会社案内」及び「インターンシップ情報」等を提供いただく場合は、E-mail (shushoku@azabu-u.ac.jp)又は郵送にて御送付ください。(※「会社案内」については、「求人受付NAVI」システムにて求人登録済みである旨を明記の上、御送付ください。)

■「求人受付NAVI」システムを使用しない場合の申し込み方法

以下の様式を本学ホームページ (<https://www.azabu-u.ac.jp/>) からダウンロードした後、必要事項を御記入の上、E-mail又は郵送にて御送付ください。

- 求人票(※貴社様式の求人票でも結構です。)
- 自己申告書(必須)
- 青少年雇用情報シート(任意)
- 会社案内(任意)
- インターンシップ情報(任意)
- その他(任意)

※学生に速やかに求人情報を公開するために、「求人受付NAVI」システムからの登録に御理解と御協力をお願いいたします。

■自己申告書・青少年雇用情報シートについて

平成28年3月1日から、ハローワークでは、一定の労働関係法令違反があった事業所を新卒者などに紹介することのないよう、こうした事業所の新卒求人を一定期間受け付けないとしております。

また、平成28年3月1日から、労働条件を的確に伝えることに加えて、平均勤続年数や研修の有無及び内容といった勤労実態などに関する職場情報を新卒者等に提供することが、「若者雇用促進法」によって義務づけられました。

※厚生労働省・都道府県労働局・ハローワーク文書より抜粋

本学の新卒学生向けの求人受理についても、ハローワークに準じて進めさせていただいており、「自己申告書」は求人票と一緒に御登録(もしくは御送付)のほど宜しくをお願いいたします。

また「青少年雇用情報シート」については、可能な限り御記入の上、御登録(もしくは御送付)をいただければ幸いです。

■本学卒業者の在職確認について

本学では、卒業者の在職状況を把握及び在学生の就職支援に活用するため、調査を行っております。様式を本学ホームページ (<https://www.azabu-u.ac.jp/>) からダウンロードした後、必要事項を御記入の上、E-mail (shushoku@azabu-u.ac.jp)又は郵送にて御送付ください。

個人情報の取扱いには十分な注意を払いますので、御理解と御協力をお願いいたします。

■インターンシップ情報の提供について(企業・団体の方へ)

本学では企業・団体様から提供いただいたインターンシップ情報を「株式会社ジェイネット」が運営・管理する「求人NAVI」システムを活用し、学生に公開させていただいております。

インターンシップの実施・募集情報を提供いただく場合は、E-mail (shushoku@azabu-u.ac.jp)又は郵送にて御送付ください。

Access

JR横浜線 矢部駅から徒歩4分



大学の最寄り駅であるJR矢部駅へは、新宿、渋谷、横浜駅などからいずれも約1時間でアクセス可能。
新幹線を利用すれば新横浜駅から約30分で到着できます。



麻布大学 教務部 キャリア・就職支援課

業務取扱時間：平日 9時～17時30分

住所：〒252-5201 神奈川県相模原市中央区淵野辺 1-17-71

E-mail shushoku@azabu-u.ac.jp